

辺野古埋め立て申請の内容審査

審査項目	審査結果	適否
当該公有水面を廃止する価値があるか	普天間飛行場移設による危険性の除去は、喫緊の課題であり、合理性がある	適
埋め立て土砂などの性質に対応して、環境保全に十分配慮している工法か	現段階で取り得る工法、環境保全措置と対策が講じられていることから、環境保全に十分配慮した対策が取られている	適
埋め立てで、既存施設の効用が妨げられないか	作業ヤード埋め立てで傾斜護岸の効用が妨げられる	否
上記の「妨げられる」場合、代替施設の設置者との協議が成立しているか	傾斜護岸設置者の名護市と協議が成立していない	否
上記の協議が成立していない場合、将来、埋め立て工事に支障を来さないか	申請書に「傾斜護岸前面に設置する護岸により、傾斜護岸の従来機能を代替し維持する」と記載されており、代替施設が適切に設置される	適